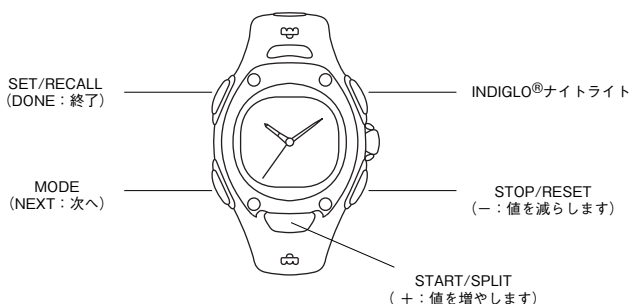


この度はTIMEXウォッチをお買い上げいただき有難うございます。
TIMEXウォッチの機能をご理解いただき、製品を正しくご使用いただくため、取扱説明書はよくお読み下さい。
また、取扱説明書はお手元に保管していただき、必要に応じて、ご参照下さいますよう、お願い致します。

1. 基本操作とボタンの名称



() 内は設定中にのみ表示に表れます。
ヒント: ＋または－を押す続けると値の変更が早く出来ます。

MODEボタンを繰り返し押し、TIME、CHRONOGRAPH、TIMER、ALARMを切り替え、機能を選択します。いずれのモードでもMODEボタンを押すと、時間を見ることが出来ます。表示にシンボルが表れ、どの機能が作動しているかを示します。

それぞれのモードで、SET/RECALLを押すと値が変わります。腕時計を設定する時にボタン機能が変わります。腕時計の文字盤に新しい機能が表示されます。SET/RECALL (終了) を押して終了し、作業中のモードに戻ります。

INDIGLO®ナイトライトボタンを押すと、暗い場所で腕時計の文字盤が明るくなります。NIGHT-MODE®機能ではいずれかのボタンを押すと、3-4秒間腕時計の文字盤が明るくなります。

アラートが表れるとINDIGLO®ナイトライトが点滅して、カウントダウンが終了した時のようなメロディーが鳴ります。いずれかのボタンを押すとアラートは止まります。

2. 主な機能

- デュアルテクノロジー機能付きIRONMAN TRIATHLON®腕時計。この新しい機能はデジタル表示をオフにし、アナログに見えるためのオプションが付いています。
- 時間と日付: アナログとデジタルの時間表示・12/24時間デジタルタイムフォーマット・日-月、または月-日の日付フォーマット・2タイムゾーン・デジタル表示オフ。
- クロノグラフ: 100ラップタイムを計測し、50を保存
- カウントダウンタイマー: リビート付き24時間カウントダウンタイマー
- アラーム: 毎日、平日、週末の設定・バックアップアラーム
- 時間チャイムのオプション
- INDIGLO®ナイトライト: 腕時計の表示が3-4秒間明るくなります。
- NIGHT-MODE®: 作動中はいずれかのボタンを押すとインディグロがオンになります。

3. アナログの時刻設定

リュウズを引いて回し時間と分の針を設定します。

4. デジタル時刻と日付の設定

デジタル表示をオン／オフするにはSTOP/RESETを押す続けます。

- 時間と日付の設定はSET/RECALLを押す続けます。＋／－を押してTIME ZONE 1または2を設定します。
- NEXTを繰り返し押し、時間、分、月、日付、タイムフォーマット (12時間、または24時間)、日付フォーマット (日-月、または月-日)、時間チャイム (オン／オフ)、ボタンビープ (オン／オフ) を設定します。
- 値を変えるには、＋／－を繰り返し押します。＋／－を押すと秒がゼロに設定されます。AMまたはPMを選択するには、時間の桁を12時間 (12時間表示フォーマット) 進めます。
- 最初のタイムゾーンを選択した後に他のタイムゾーンを選択し、同様にそのゾーンの時間を設定します。
- いつでもDONEを押すと設定が終了します。

5. クロノグラフ

- クロノグラフを操作するにはCHRONOが表れるまでMODEを繰り返し押します。
- START/SPLITを押してクロノグラフをスタートします。もう一度押してラップタイム／スプリットタイムを計ります。第一の表示がラップタイム／スプリットタイムの両方を10秒間、またはMODEボタンが押されるまで示します。
- STOP/RESETを押して計測を止めます。START/SPLITを押して再開します。
- クロノが止まっている間、または作業中に保存されたラップタイム／スプリットタイムを呼び戻すには、SET/RECALLを押して、次に＋／－を繰り返し押します。
- NEXTと＋／－を押してLAP/SPLITとSPLIT/LAPの表示のフォーマットを変えます。DONEを押して完了します。
- クロノが止まっている間、STOP/RESETを押す続けてクロノをリセットします。


LAP 1	LAP 2	LAP 3	LAP 4
7 : 11 MIN	7 : 50 MIN	7 : 08 MIN	7 : 30 MIN
7 : 11 MIN			
SPLIT 1	15 : 01 MIN		
	SPLIT 2	22 : 09 MIN	
		SPLIT 3	29 : 39 MIN
			SPLIT 4

モードを終了してもクロノグラフは作動続けます。時間モードにストップウォッチのアイコン() が表れます。

6. カウントダウンタイマー

- タイマーを操作するには、TIMERが表れるまでMODEを繰り返し押します。SET/RECALLを押して設定を開始し、NEXTを押して時間、分、秒をそれぞれ設定し、REPEAT AT ENDまたはSTOP AT ENDを選択します。
- タイマーを設定するにはSET/RECALLを押す続けます。タイマーは止める必要があります。
- START/SPLITを押して計測を始め、STOP/RESETを押して止め、START/SPLITを押して再開します。
- タイマーを止めてSTOP/RESETを押して、カウントダウンタイムの始めにタイマーをリセットします。

7. アラーム

- MODEをALARMが表れるまで押します。
 - SET/RECALLを押してアラームを設定します。
 - 時数字が点滅します。＋または－を押して時の変更をします。
 - NEXTと＋／－を押して、分、AMまたはPM (もしメインの時刻表示が12時間フォーマットの場合、▲日ごと (DAILY)、平日 (WKDAYS)、週末 (WKENDS) の設定をします。
 - DONEを押して確認終了します。
 - START/LAPまたはSTOP/RESETを押してアラームをオンまたはオフにします。
- コッ: アラームが機能中に  が時刻表示に現れます。
- アラームが始まると、INDIGLO®ナイトライトとアラームのアイコンが点滅し、警告音が鳴ります。いずれかのボタンを押して消音します。
 - もしどのボタンも押されなかった場合、警告音は20秒後に止まり、5分後にバックアップアラームが起動します。

8. 時計の精度

TIMEX社の規格では、クォーツウォッチは月差±15秒以内、メカニカルウォッチ (機械式) は日差±30秒で調整されています。ただし、ご使用の条件により変化することもありますので、予めご了承下さい。

9. INDIGLO®ナイトライト

SET/INDIGLOを押すと腕時計の文字が明るくなります。INDIGLO®ナイトライトに使用されている特許 (米国特許番号4,527,096と4,775,964) のエレクトロルミネッセント技術により、夜間および暗い場所、文字が明るくなります。
NIGHT-MODE®をオン／オフするにはINDIGLO®ボタンを長押しします。

10. 防水性・耐水性






ケースもしくはウラブタに防水表示のあるモデルに限りです。
防水表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用下さい。
表示のないモデルは、非防水性です。

非防水性
汗などでもケース内に浸水しますので、取扱いは十分な注意が必要です。
30M・3気圧 → 日常生活防水 水中でのご使用は不可能です。雨・水洗いの際の水しぶきに耐えうる程度の防水性です。
50M・5気圧 → 日常生活防水 水中でのご使用は不可能です。水仕事に耐えうる程度の防水性です。
100M・10気圧 → 日常生活強化防水 水泳程度のご使用は可能です。
200M・20気圧 → 日常生活強化防水 水中でのご使用は可能です。但し、飽和潜水・空気潜水にはご使用出来ません。

11. 防水機能についてのお願いとご注意

- 防水機能表示をご確認の上、使用可能範囲に添って正しくご使用下さい。
- 水中や水分が付着したままの状態ではケース内に浸水する恐れがありますので、リュウズ・プッシュボタンなどを作動させないで下さい。
- 防水機能は永久的に継続するものではありません。外装部品やバックリング類の劣化・老朽に伴って機能低下します。
- 時計に汚れなどが付着していると防水機能の妨げとなりますので、清潔にしてご使用下さい。
- 水に関するスポーツなどでご使用の際、瞬間的に耐圧限界を超える衝撃が加わった場合には浸水する恐れがあります。
- 本格的なダイバー向けの防水時計ではございませんので、ダイビングにはご使用にならないで下さい。
- 防水時計であっても入浴中のご使用はお避け下さい。
- シャワーや蛇口からの水圧は、高水圧の恐れがありますのでお避け下さい。
- 防水機能を超えたご使用による故障の場合は、特別な場合を除き有償修理対応となります。

12. 電池寿命

使用電池  : [リチウム電池: CR2016+SR626]
電池寿命  : [約2年間]
電池寿命の条件  : [新しい電池を装着してから、インディグロ・ナイトライトを1日1回3秒間使用した場合を想定]
電池交換の目安  : [時計精度に遅れが生じ、インディグロ・ナイトライトが暗くなった場合]
電池交換  : [弊社に電池交換をご依頼下さい]

13. 電池についてのお願いとご注意

電池について
・時計をお買い求めいただいた際に組み込まれている電池は、機能・性能を見るためのモニター用です。電池寿命に満たない場合もございますので、予めご了承下さい。
・電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、液漏れなどによる故障の原因となりますので、お早めに交換して下さい。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

警告

- 破損の恐れがありますので、お客様ご自身で電池を時計から取り外さないで下さい。
- やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池はお子様の手の届かないところに保管して下さい。万一、飲み込んだ場合は、身体に害を及ぼす可能性がありますので、直ちに医師にご相談下さい。

注意

- 破損・発熱・発火などの恐れがありますので、電池を分解、ショート、加熱、火に入れるなどの危険行為をしないで下さい。
- ご使用の電池は充電式ではありません。液漏れや破損を生じる恐れがありますので、絶対に充電はしないで下さい。
- 常温 (5℃～35℃) からはずれた温度環境下に長時間放置すると、電池寿命が短くなったり、液漏れを生じることがあります。

日本総代理店

DKSHジャパン株式会社 カジュアル・ライフスタイル
〒108-8360 東京都港区三田3丁目4番19号 DKSH三田ビルディング
TEL:03(5441)4515 FAX:03(5441)4522
URL : http://www.timexwatch.jp